

藤岡人 元気

命の意味を問う作品に

上 毛新聞第45回掌編小説年間賞佳作に作品「目を閉じた

四月の猫へ」が選ばれ「うれしい」と笑顔で話す高橋さん。

作品は夢を失った少年が、生きる意味を見つめ直す物語。名もないうち弱く命をたたくてすくすく上りたいという思いで書いたもので、主人公は葛藤する少年時代の自身の姿でもあると言います。

「掌編小説」は規定が原稿用紙5枚。言葉を選ばず、無駄を削っていく必要があります。その過程は詩や俳句に通じるものがあるか



上毛新聞第45回掌編小説年間賞佳作受賞

高橋 祐紀さん(上戸塚)

Profile

1967年藤岡市生まれ。2018年の上毛文芸欄に掲載された掌編小説で入選した24編の中から第45回年間賞の佳作を受賞。ペンネームは結城高葉。

もしねないと感じているそうです。高橋さんは中学2年で母を亡くし、祖母や父の介護も経験してきました。また、営業、事務、製造、飲食店経営などの職種を経験してきました。その時々にはどうにもならなかったさまざまな悲しみや苦しみが、文章の表現に生かされているかもしれないと話します。現在は、そんな経験を生かしながら、コミュニケーションの講師として転職者などに、コーチングやアサーション技術を伝える仕事に携わっています。今後の小説については「楽しみにしてください」とこやかに話してくれました。



のぐち 野口 あいりちゃん (4歳・中島)

いつも笑顔で優しくてよく気の利くあいりちゃん。我が家の太陽です!



しちやま はるま 下山 陽真くん (4歳・藤岡)

いつも元気なはるまくん すくすく大きくなってね



はやし だいき 林 大貴くん (1歳2カ月・立石)

大ちゃんの成長が楽しみだよ。だーいすき。

あなたの家のちびっこを広報で紹介しませんか?

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前・性別・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報聴係(☎0274-2208・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jp)



ちびっこ応募

ちびっこ市民登場

479